

令和2年度 第3回学校運営協議会記録

1. 日時 令和3年2月15日(月) 14:20～15:30

2. 場所 本校校長室

3. 出席 大阪教育大学 廣木義久 教授
八尾市立成法中学校 牧野好秀 校長
八尾市内学習塾 児玉 隆 代表
本校同窓会 松村康隆 副会長
本校PTA会長 徳永寿美代 会長
本校

藤井校長 伊藤事務長 中村教頭 中出首席 水野首席 山村進路指導部長

4. 協議概要

『令和2年度学校評価』と『令和3年度学校経営計画』について校長から説明後、協議を行い、令和3年度の学校経営に係る基本的な方針について委員の皆様から承認をいただきました。その後『令和2年度学校教育自己診断』『令和2年度授業アンケート』の報告、今年度の進路状況などについて報告後、協議を行いました。以下、協議において出席委員から出された主な意見等です。

- ◇ 学習時間の向上を目標としているが、学年ごとの目標を明確にすればより実現性が高まると思う。
- ◇ 学校教育自己診断では、学習成績が振るわない生徒への対応が充実しているという結果が出ている。八尾高校入学後の学習面について心配している中学生がいる中で、この点はもっとアピールすべきである。
- ◇ 同時双方向型の授業配信など、八尾高校におけるWEBを活用した学習支援策等の取組は、施設設備の充実した私立高校にも負けていない。この点もっと広報すべきではないか。
- ◇ 大阪教育大学との連携や特別推薦の資格を得られることをもっとアピールし、アドバンス教育コースの充実に生かすべきである。
- ◇ ホームページに「中学生の皆さんへ」というページはあるが、それでは不十分。中学生の保護者へのアピールとして「中学生の保護者のみなさまへ」というページを新設し、そこに八尾高校の保護者の意見などを動画で載せるなどの工夫が必要である。保護者に情報が届き、安心してもらうことが志願倍率の向上に直結する。また、訴求力を考えれば圧倒的に動画が有利であることから、生徒や保護者のコメントを動画にしてホームページに載せることも考えられるのではないか。
- ◇ GIGAスクール構想で生徒一人1台のPC環境が整えば、授業で使うスライドや動画を配信することにより復習や予習が行えるようになるのではないか。そうすれば、自宅での自学習慣の定着も図れると思う。